ガーデンシンク打放し ウッドクリートタイプ

（単水栓仕様）

取付・取扱説明書

このたびは、日本興業のガーデンシンクをお買い上げいただきありがとうございました。
末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

施工の前に

● 設置場所の確認
　・施工場所に寸法的に正しく収まるかどうか確認してください。
　・母屋の屋根から雪の落下を直接受けない位置かどうか確認してください。
● 梱包明細書に記載の部材、部品がすべて揃っているか確認してください。
● 製品の施工は、必ずこの「取付・取扱説明書」にしたがってください。
● この「取付・取扱説明書」は、施工終了後お客様にお渡しください。

施工上のご注意

● 運搬、施工時は製品をぶつけないようにしてください。
● 製品を横に倒して長時間、地面等に放置しないでください。
● 製品の改造はおこなわないでください。
● 基礎部の寸法は、指定以上の寸法としてください。 現場の状況に応じて、基礎部のコンクリートの体積を考慮してください。
● 塩分を含む砂、塩素系のモルタル混和材は腐食の原因になるため使用しないでください。
● 施工時に製品に付着したモルタルやコンクリート等は、表面に傷をつけないように速やかに清掃してください。
● 施工終了後は、ネジ類の締まり具合をもう一度確かめてください。
● 配管の抜けや破損を防ぐため、設置する場所は平坦な場所としてください。
● 収納部にある給排管を通す穴は、本体設置後モルタルなどで埋めてください。
● 施工の手順でコーキング指示のある所には、シリコン系充填材でコーキングをおこなってください。

使用上のご注意

■警告及び注意表示

⚠	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

⃠	禁止	この記号は禁止の行為を告げるものです。指示内容をよく読み禁止されている事項は絶対に行わないでください。
❗	厳守	この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。指示内容をよく読み必ず実施してください。
⚠	注意	この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。指示内容をよく読み取り扱いに注意してください。

⚠警告

⃠禁止
● 本来の用途以外では使用しないでください。
● シンク部（ステンレス製）の上に人が乗らないでください。
● 扉にぶら下がったり、収納部に入るなど、製品で遊ばないでください。

⚠注意

⃠禁止
● 製品の改造をおこなわないでください。
● 収納スペースより大きいものを無理に押し込まないでください。
● 施工後、製品が動くような強い衝撃を与えないでください。
● 収納物を出し入れする際に排水管や給水管にぶつけないでください。
● 雨水が入りにくい仕様になっていますが、完全防水ではないので、濡れると困る物は収納しないでください。

❗厳守

ガーデンシンク本体
● 製品は寒冷地用ではありません。凍結が予想される夜間または長期間使用しない時には配管内、水栓内の水抜きをおこなうなどの凍結防止対策をおこなってください。
● 当社別売品の蛇口は寒冷地用ではありません。凍結が予想される地域では、寒冷地用の水栓を別途お買い求めください。

シンク部（ステンレス製）
● 熱い鍋やオーブン皿などを直接置かないでください。
● 加熱したものを置く際は、必ず鍋敷きをご使用ください。
● 濡れた包丁や缶詰などの金属製品（鉄製品など）・アルミ製品（アルミ鍋など）を長時間放置しないでください。アルミ・鉄とステンレスの電気的反応でステンレスにアルミ・鉄が付着し、白く変色する原因になります。また、もらいさびの原因になります。
● カウンターやシンクの上にビニールシートなどを敷いて使用しないでください。
ビニールシートの間に水分が長く残ると化学変化により、さび、変色の原因になります。
● 塩素系洗浄剤により、さびるおそれがありますので使用後は十分に水で洗浄してください。
● 塩分濃度の高い食品（しょう油）などを放置するとさびますので拭き取ってください。
● 水滴（カルシウム分）により、白く跡が残った場合や、すり傷が目立つ場合には市販のステンレスクリーナーで洗浄してください。
● もらいさびでさびが発生した場合は市販のステンレスクリーナー、さびがひどい場合はクリームクレンザーで一定方向に磨いてください。
● シンク内の水はねを長時間放置したままにすると、水あかの付着の原因になりますので、定期的に水あかクリーナーなどで除去してください。

⚠注意
● 夏場炎天下ではシンク部（ステンレス製）が高温になる事があります。
● まな板代わりに使用したり、砂粒や素焼の鉢などでこすれると表面にキズがつく場合があります。
● 研磨剤の入った洗剤や、金属製ブラシ、スチールウールなどで磨くと表面にキズがつく場合があります。

梱包明細書

ガーデンシンク打放し ウッドクリートタイプ

名称	数量	仕様
本体	1	軽量GRC製・シランフッソ樹脂エマルション塗装
天板	1	GRC製・アクリル樹脂エマルション塗装
シンク部	1	ステンレス製 t=1.0 蛇口Φ29穴
インナーカバー基本	1	アルミ積層複合板:本体に組付済
インナーカバー役物	1	アルミ積層複合板:本体に組付済
ゴム脚	4	クロロプレンゴム製:本体に組付済
排水部品 排水トラップ	1	ポリプロピレン製
排水部品 流し台ホース	1	軟質塩化ビニール製
排水部品 消臭エンド	1	エラストマー製 VP・VU50用
給水部品 アングル分岐栓	1	青銅製
給水部品 化粧バルブ	1	青銅製
給水部品 フレキパイプ	1	ステンレス製

別売品

種類	名称	数量	仕様
単水栓	蛇口 スワンネック	1	本体：JIS認定品

※別売品はすべて、設置現場での取り付けとなります。

現場手配品

名称	数量	仕様
給水管・継手	−	HI-VP13
排水管・継手	−	VU50
給水管用保温筒	約100cm	−

※施工に必要な工具や資材（スコップ、セメント、砂、モンキレンチ、ドライバー）などは別途ご用意ください。

施工の手順

1 据えつけ図

● 平面図

● 側面図

980

803 760 600 160 3 40 (50)

100 770 100

970

G.L

500

40

本体：GRC
(アクリル樹脂・
エマルション塗装)

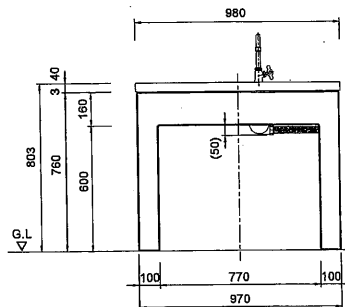
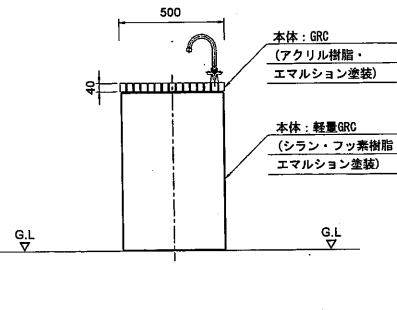
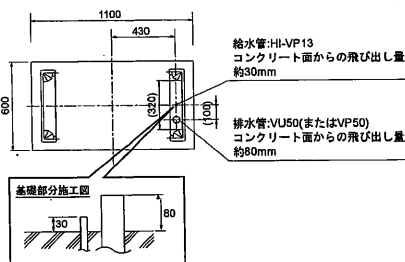
本体：軽量GRC
(シラン・フッ素樹脂
エマルション塗装)

2 基礎工事

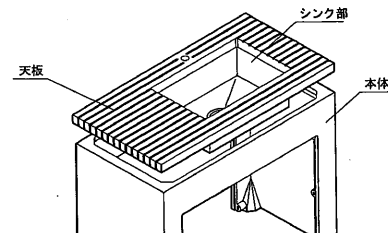
① 所定の寸法で床掘りをおこないます。

② 施工図を参考に、給水管と排水管の立ち上がり位置(製品付属の配管部品との接続位置)を確認し、コンクリートの仕上げ面給水管(HI-VP13)30mm、排水管(VU50)80mm程度飛びでるように配管工事をおこないます。

⚠ 給水管の飛び出し30mm部はコンクリートが付着しないよう養生してください。

③ クラッシャランを敷き転圧をおこないます。

④ 基礎コンクリートを打設し、製品接地面のレベルをだします。

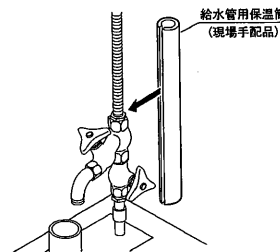
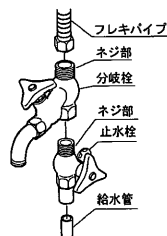
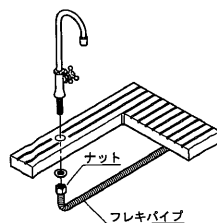
⑤ 飛び出ている給水管と排水管に注意してガーデンシンク本体を据えつけます。

⑥ ゴム脚(4-M4ビス)、シンク部(8-M6ビス)をドライバーでまし締めします。

3 配管の接続

● 給水管の接続

① 蛇口を天板の取り付け位置に取り付け、裏からナットで締め付け固定します。

⚠ ステンレスタイプは蛇口座面剛性確保の為、裏板(現場手配品)を取り付けます。

② 飛び出している蛇口のネジ部にフレキパイプをねじ込んで接続します。

③ 給水管(HI-VP13)に止水栓と分岐栓を取り付けます。
止水栓のバルブソケット内側に接着剤を塗布し給水管に差し込み固定します。

⚠ 止水栓と分岐栓はずらして取り付けると使い勝手がよくなります。

④ 分岐栓にフレキパイプを接続します。

⑤ 給水管用保温筒(現場手配)を露出してある給水管全体に巻きます。

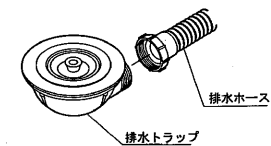
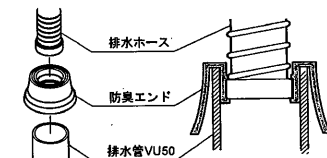
3 配管の接続（つづき）

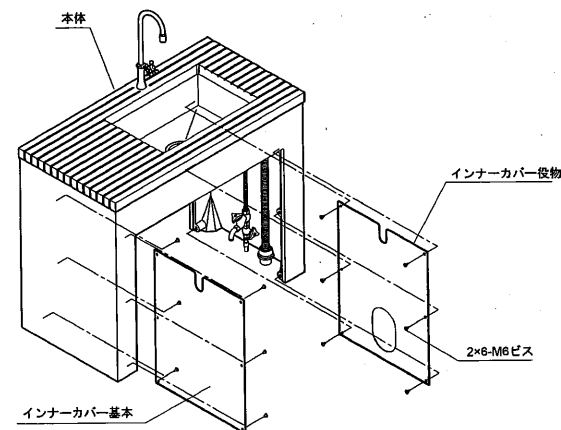
● 排水管の接続

① 排水トラップ上部と本体を下図の要領で締めこみます。

⚠ 排水トラップ上部が水平になるよう慎重に締め付けてください。

⚠ 排水トラップの出口のむきがインナーカバー役物側になるように取り付けてください。

② 排水ホースを排水トラップ本体にねじ込みます。

③ 排水ホースの排水側を防臭エンドに差し込みます。
防臭エンドを排水管(VU50)にかぶせて固定します。

4 まし締め

① インナーカバー役物(2×6-M6ビス)を取付けドライバーで取り付けます。
反対側のインナーカバー基本も取り付けをおこなってください。

● 製品の仕様、内容等につきましては、品質改良の為、予告なしに変更する場合があります。

日本興業株式会社

11.04

ガーデンシンク打放し ウッドクリートタイプ

（混合栓仕様）

取付・取扱説明書

このたびは、日本興業のガーデンシンクをお買い上げいただきありがとうございました。
末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

施工の前に

- 設置場所の確認
  - ・施工場所に寸法的に正しく収まるかどうか確認してください。
  - ・母屋の屋根から雪の落下を直接受けない位置かどうか確認してください。
- 梱包明細書に記載の部材、部品がすべて揃っているか確認してください。
- 製品の施工は、必ずこの「取付・取扱説明書」にしたがってください。
- この「取付・取扱説明書」は、施工終了後お客様にお渡しください。

施工上のご注意

- 運搬、施工時は製品をぶつけないようにしてください。
- 製品を横に倒して長時間、地面等に放置しないでください。
- 製品の改造はおこなわないでください。
- 基礎部の寸法は、指定以上の寸法としてください。 現場の状況に応じて、基礎部のコンクリートの体積を考慮してください。
- 塩分を含む砂、塩素系のモルタル混和材は腐食の原因になるため使用しないでください。
- 施工時に製品に付着したモルタルやコンクリート等は、表面に傷をつけないように速やかに清掃してください。
- 施工終了後は、ネジ類の締まり具合をもう一度確かめてください。
- 配管の抜けや破損を防ぐため、設置する場所は平坦な場所としてください。
- 収納部にある給排管を通す穴は、本体設置後モルタルなどで埋めてください。
- 施工の手順でコーキング指示のある所には、シリコン系充填材でコーキングをおこなってください。

使用上のご注意

■警告及び注意表示

⚠	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

⊘	禁止	この記号は禁止の行為を告げるものです。指示内容をよく読み禁止されている事項は絶対に行わないでください。
❗	厳守	この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。指示内容をよく読み必ず実施してください。
⚠	注意	この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。指示内容をよく読み取り扱いに注意してください。

⚠警告

⊘禁止
- 本来の用途以外では使用しないでください。
- シンク部（ステンレス製）の上に人が乗らないでください。
- 扉にぶら下がったり、収納部に入るなど、製品で遊ばないでください。

⚠注意

⊘禁止
- 製品の改造をおこなわないでください。
- 収納スペースより大きいものを無理に押し込まないでください。
- 施工後、製品が動くような強い衝撃を与えないでください。
- 収納物を出し入れする際に排水管や給水管にぶつけないでください。
- 雨水が入りにくい仕様になっていますが、完全防水ではないので、濡れると困る物は収納しないでください。

❗厳守

ガーデンシンク本体
- 製品は寒冷地用ではありません。凍結が予想される夜間または長期間使用しない時には配管内、水栓内の水抜きをおこなうなどの凍結防止対策をおこなってください。
- 当社別売品の蛇口は寒冷地用ではありません。凍結が予想される地域では、寒冷地用の水栓を別途お買い求めください。

シンク部（ステンレス製）
- 熱い鍋やオーブン皿などを直接置かないでください。
- 加熱したものを置く際は、必ず鍋敷きをご使用ください。
- 濡れた包丁や缶詰などの金属製品（鉄製品など）・アルミ製品（アルミ鍋など）を長時間放置しないでください。アルミ・鉄とステンレスの電気的反応でステンレスにアルミ・鉄が付着し、白く変色する原因になります。また、もらいさびの原因になります。
- カウンターやシンクの上にビニールシートなどを敷いて使用しないでください。
ビニールシートの間に水分が長く残ると化学変化により、さび、変色の原因になります。
- 塩素系洗浄剤により、さびるおそれがありますので使用後は十分に水で洗浄してください。
- 塩分濃度の高い食品（しょう油）などを放置するとさびますので拭き取ってください。
- 水滴（カルシウム分）により、白く跡が残った場合や、すり傷が目立つ場合には市販のステンレスクリーナーで洗浄してください。
- もらいさびでさびが発生した場合は市販のステンレスクリーナー、さびがひどい場合はクリームクレンザーで一定方向に磨いてください。
- シンク内の水はねを長時間放置したままにすると、水あかの付着の原因になりますので、定期的に水あかクリーナーなどで除去してください。

⚠注意
- 夏場炎天下ではシンク部（ステンレス製）が高温になる事があります。
- まな板代わりに使用したり、砂粒や素焼の鉢などでこすれると表面にキズがつく場合があります。
- 研磨剤の入った洗剤や、金属製ブラシ、スチールウールなどで磨くと表面にキズがつく場合があります。

梱包明細書

ガーデンシンク　ウッドクリートタイプ

名称	数量	仕様
本体	1	軽量GRC製・シランフッソ樹脂エマルション塗装
天板	1	GRC製・アクリル樹脂エマルション塗装
シンク部	1	ステンレス製 t=1.0　蛇口Φ35穴
インナーカバー基本	1	アルミ積層複合板：本体に組付済
インナーカバー役物	1	アルミ積層複合板：本体に組付済
ゴム脚	4	クロロプレンゴム製：本体に組付済
排水部品　排水トラップ	1	ポリプロピレン製
排水部品　流し台ホース	1	軟質塩化ビニール製
排水部品　消臭エンド	1	エラストマー製　VP・VU50用

別売品

種類	名称	数量	仕様
混合栓	蛇口　スワンネック	1	本体：JIS認定品

※別売品はすべて、設置現場での取り付けとなります。

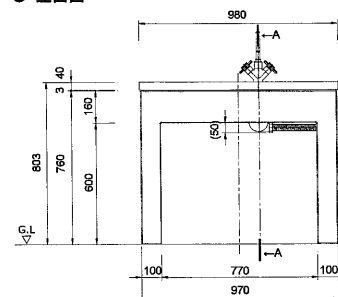
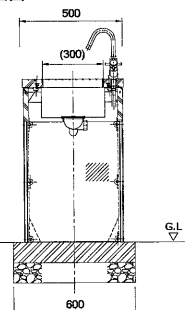
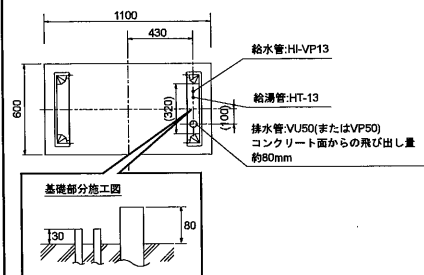
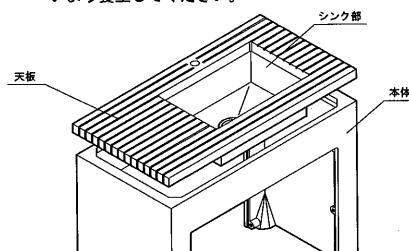
現場手配品

名称	数量	仕様
給水管・継手	ー	HI-VP13
排水管・継手	ー	VU50
給湯管・継手	ー	HT13
給水管用保温筒	約2m	-

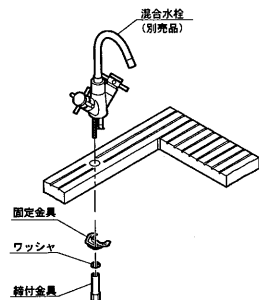
※施工に必要な工具や資材（スコップ、セメント、砂、ドライバー）などは別途ご用意ください。

施工の手順

1 据えつけ図

● 立面図

● A-A断面図

2 基礎工事

① 所定の寸法で床掘りをおこないます。
② 施工図を参考に、給水管・給湯管と排水管の立ち上がり位置(製品付属の配管部品との接続位置)を確認し、蛇口に付属のホースの長さを考慮して、給水管（HI-VP13）、給湯管（HT13）を立ち上げてください。排水管（VU50）は80mm程度飛び出るように配管工事をおこないます。
⚠ 給水管・給湯管の飛び出し部はコンクリートが付着しないよう養生してください。

③ クラッシャランを敷き転圧をおこないます。
④ 基礎コンクリートを打設し、製品接地面のレベルをだします。
⑤ 飛び出ている給水管・給湯管と排水管に注意してガーデンシンク本体を据えつけます。

3 配管の接続

● 給水管・給湯管の接続
① 蛇口を天板の取り付け位置に取り付け、裏からナットで締め付け固定します。
② 飛び出している蛇口のネジ部にフレキパイプをねじ込んで接続します。
③ 給水管・給湯管に止水栓とを取り付けます。
止水栓のバルブソケット内側に接着剤を塗布し給水管に差し込み固定します。
④ 分岐栓にフレキパイプを接続します。
⑤ 保温筒（現場手配）を露出してある給水管・給湯管全体に巻きます。

3 配管の接続（つづき）

● 排水管の接続
① 排水トラップ上部と本体を下図の要領で締めこみます。
⚠ 排水トラップ上部が水平になるよう慎重に締め付けてください。
⚠ 排水トラップの出口のむきがインナーカバー役物側になるように取り付けてください。

② 排水ホースを排水トラップ本体にねじ込みます。

③ 排水ホースの排水側を防臭エンドに差し込みます。
防臭エンドを排水管(VU50)にかぶせて固定します。

4 まし締め

① インナーカバー役物(2×6-M6ビス)を取付けドライバーで取り付けます。
反対側のインナーカバー基本も取り付けをおこなってください。

● 製品の仕様、内容等につきましては、品質改良の為、予告なしに変更する場合があります。

日本興業株式会社

11.04